



第18回写真コンクール 優秀賞「スイレン咲く」子上金作氏

いしずえ

沼津建設業協会
広報誌発行・編集
沼津建設業協会広報青年委員会
沼津市御幸町17-12
電話 (055) 932-8311
<http://humazukenkya.jp/>
発行日 毎月1日

四年に一度の冬季オリンピック、トリノオリンピック、日本は選手百十二名、役員百二十六名、計二百三十八名もの選手団を送り込んだのは、存じの事と思います。

マスコミ各社は、トリノオリンピックが始まる前から、金メダル数個、銀メダル数個、銅メダル数個が期待出来ると、非常に国内を盛り上げさせました。

そのトリノオリンピックも終わり、結果は、日の丸の重さと国民の期待で選手各自がガチガチ、残念ながら、皆さんもご存知の様に、金メダル一個の結果、テレビ局は、メダルを取った選手に各局の特色ある記念品を用意していた様ですが残念？

日本のマスコミは、盛り上がるだけ盛り上げて尻つぼみ、それでも、唯一、一つの金メダルで何とか面目躍如ってとこでした。

アルペンスキーには、一般のスキーと同じく滑降、スーパー大回転、大回転、回転の四種類があり、立位、チェアイスキー、視覚障害者の三つのカテゴリーに分けられて競技が行われています。

但し、障害の程度によって不公平が無いようにルールが決められています。

テレビの映像で見られた様に、車いすを使用したり、一本スキー板にサスペンション機能やバケットシートを装着したチェアスキーを使用し、

しかし、あまり報道されなかった、もう一つのオリンピックを知っていますか？

名称は、二〇〇六年トリノ冬季パラリンピック競技大会です。

参加国は四十一カ国、選手は六百五十人、役員は六百人、競技は、アルペンスキー・ノルディックスキー・アイススレッジホッケー・車いすカーリングの四競技があります。

ここで、パラリンピックの競技内容について調べて見ました。

野帳

オリンピックと報道

そのパラリンピックで日本は、メダルを金二個、銀五個、銅二個の計九個も獲得しているのです。

皆さんはご存じでしたか？

自分かと思うに、マスコミの報道が、まったく言うほど無かったパラリンピックの方がメダルを獲得しているのに、スポンサーがつくかわからないと言う事かどうかで左右され、同じスポーツなのに、少なかつたんだろう。

報道って平等じゃあないのだから。

ストックに小さいスキー板が着いた二本のアウトリガーを操作して滑降したり、視覚障害者の場合は、ガイドスキーヤーが音源などを利用してコースを誘導したりもするようです。他に、ノルディックスキーも一般の競技と同じ様に、クロスカントリースキーとバイアスロンが行われていて、アイススレッジホッケーも車いすカーリングも、改良した車いすで行ってはいませんが、一般のオリンピック競技と同じ様に行われています。

未来に向けて

第70回

「耐震強度偽装事件」から見えてくるもの

(株)植松建設 植松 弘行

「ブルペンでどんなに素晴らしい快速球を投げていても、いざ打者とむき合ってマウンドに立つと、力の半分も出せない投手はいくらでもいる。練習と実践が違うのは、設計図や模型と実際の工事が違うのと似ていた。」

伊集院静「麦を喰む」

「実際の工事」に携わる施工業者にとると、「実践」のきつさを理解した作家の一文は本當に救われる思いがする。

建設業者に限らず、日本の技術屋は自己表現があまり上手いとは言えない。どちらかというと寡黙で、誰よりも自分自身の納得が行く技術的成果を求める姿が一般的であった。そうして黙々と仕事に集中する姿は、かつてこの製造現場でも見られ、「職人芸」「職人肌」「技術屋魂」などと称揚し、周囲から信頼を置かれてきた。

しかし、そうした技術屋や職人と言われる人達がこの国の社会から姿を消しつつある。長く厳しい修業期間と薄給に耐え、技術や技能を身に付ける人間の生き方と、その結

果としての卓越した技や製品を「馬鹿な生き方」「機能的に変わりがない」等として、社会が自ら片隅へと追いやってしまったのだ。

「実際の」製造現場をいま支配しているものは、技術屋や職人の情熱や誇りといった「情念」ではなく、金と時間という「情報」かもしれない。フランス文学風にいえば、今日の製造業の現場の状況は、「荒廃した精神の風土においてそれを支配する王は、力や資質が彼に求められるのではなく、記号の森の中で金と時間を掌中にできる者に他ならない」ということになる。

建設業に限らず、日本のあらゆる製造業が危機的状況に瀕しているのは、製造現場が「実践」のきつさを身をもって体験した熟練者が差配する「場」ではなく、技術的に未熟であっても時間と金を掌握する者が簡単に差配できる場に変質してしまったからかもしれない。

「耐震強度偽装事件」についての報道の中で個人的に一番不思議であったのは、この事件の主役に関連はないで

あろう「ビューザー」や「総研」のトップ達の人間的皮相さや品格の無さとそれに反比例するかのうな彼らの支配力であった。もちろん付き合ったことも無いからその語り口や態度、語られる価値観から垣間見た姿であるが……。

有体に言えば「何故こんなつまらない人間が一般建築士や地方のトップ建設業者や技術屋を支配できたのか？」というものであった。

この疑問は「オウム真理教」の教祖に抱く疑問と似ている。「何故彼はあれほど深く人を支配できたのか？」という疑問である。

少なくとも、「耐震強度事件」において技術屋でもない人間が多くの技術屋を支配できたのは、彼らが「金と時間」という情報(記号)を掌握し「技術者の良心」「職人の誇り」という情念を破壊、支配したからだと個人的には考えている。

良心や誇りを破壊された人間は、無意識のうちに彼を破壊した者に忠実になる。その破壊の深度が深いほど。

この事件から読み取らな

ればならない本質は、特定の個人が犯した特異な行為として彼らの責任の所在を探ることだけではなく、実は、日本の荒廃した製造現場の精神風土にその根源的出自があるという確信がある。

長い忍耐と多くの創意工夫の末に身に付く製造現場の職人の技術や技術者の経験を、「代替」を模索してきた製造現場の姿(それを効率とか進歩とも言うが)とそれを生み出す社会的価値観をいま変革しないと「汗を流すことが愚かな時代」に突入してしまうかも知れない。

かつて世界に冠たる技術立国日本を支えた技術者や職人達は、製造現場で技術の向上と共に人間的成長を重ねていった。だからまさに「技術は人なり。」だったはずだ。

さて、金と時間という情報(記号)を掌握しているシステムにがんじがらめに支配され、首まで情報(記号)に浸っているいまの技術者や職人に「技術は人なり」の自信はありや？

特別寄稿

「水の惑星」

生命の営みのある地球環境を考える (60)

環境カウンセラー

保坂貞治

7/11問題2

(3) ゴミの問題点

① ゴミ量の増加の問題

② ゴミ埋立て場等の処理の問題

③

③ 大気や水質、土壌の汚染等の公害の問題が緊急の問題となっている。

つまり、生産と消費・リサイクルと衛生的ゴミの処理や処分を併せて考え、公害を防ぐと共にゴミ自体の量を減らす対策が急務となっている。

ゴミの中身は紙とプラスチックゴミが増えている。プラスチックゴミの大半は容器で四十〜六十%が袋類、三十〜五十%がトレイや発泡スチロール等の包装類である。これ等は殆どが使い捨てでゴミの量を増加させている要因となっている。

産業廃棄物の内製本業者から出すゴミは産業廃棄物と業種指定がされている。

ゴミは市や町では焼却か埋め立て処分されている。大都市では埋め立て処分場が大量のゴミですぐ一杯になり、処分場不足に悩まされている。

大都市ではゴミの減量化が緊急の課題となり、東京都では都民、事業者、行政の代表者で構成する東京都ゴミ会議をつくり、ゴミの発生の抑制と資源のリサイクルを基本に置いて、それぞれの立場で取り組むべき具体的項目を340項目にわたりゴミ減量化行動計画を1991(平成三年)十月に策定した。同年五月、国では廃棄物の減量化と再利用推進と適正処理困難物の指

定等適正処理の充実を目指した産業廃棄物処理法が改正された。十月には資源の有効利用の確保と共に廃棄物の発生抑制や環境保全を目的とした再生資源利用促進法「リサイクル法」が制定された。

東京都では
東京ルール1
資源ゴミの日を週一設定してリサイクルシステムをつくる

東京ルール2
事業者による自己回収の促進

自販機や店舗では都民がビン、缶、ペットボトル、紙パック、トレイは回収運搬して、中間処理施設に運ばれ、再商品化施設で製品化するシステムを全事業者でおこなう。

東京ルール3

ペットボトルの新回収システムを平成九年から緊急的措置としてペットボトルの店頭回収を緊急措置として進める。

その他商店街では、古紙等回収ネットワークを作り推進している。またオフィス等の古紙等回収システムを作り推進している。

諸外国ではゴミのリサイクル意識は、ドイツでは飲料水用容器は返金付きで消費者から回収するデポジット制度を義務づけている。更に塩素系有毒物質は頑丈な密閉容器に入れて地中深く保存している。アメリカでは州により自販機に似たりバース・ペンデインデ・マシンの設置されアルミ缶を入れると缶代の引換券が出てくる。スウェーデンではデポジット方式を取り入れアルミ缶を繰り返し使うリターナブルビンの回収が世界一になっている。学校教育の中でリサイクルの重要性を教えている。フランスではカナダの環境破壊をしないため紙の自

立権、外国から紙は輸入しないよう紙の回収率を上げる努力をしている。スイスも省資源、省電力ゴミの減量化の高い国で子供の頃からゴミの分別習慣を身に付けさせている。また商品にも環境コストが含まれ回収や処理の費用に当てられている。デンマークには缶ビールや自動販売機は無い。トイレットペーパーは全て再生紙である。

イギリス、ドイツ、アメリカ等ではその商品の価額や便利さだけでなく、環境への配慮や健康への功罪を考えてその商品を使った後自然や環境にどう影響するか購入のときの目安としている。様々な商品についてこれ等の点の一つにしてチェックした本も出ている。

一九八三(昭和五十八年)

NHK会友、青木一雄氏の随筆から

雑誌「道路」一〇月号

随想「みち」と「とんち教室」

私は、今から六十六年前に、東京府荏原郡蒲田村で、生まれたらしい。その頃の、道路といえは、難題悪路だった。

いまでこそ、花の東京、城南地区などと、シャレたことをいっているが、昔は湿地帯の、ひどいところだった。

松竹の撮影所が、大船に移るまで、天下の映画ファンのあこがれの地ではあった。

近頃「蒲田行進曲」という映画で、評判になっているが、湿地帯には「蒲(ガマ)」の「田」が、あちこちにあつて、悪童達は、ガマの穂をとり、兵隊ゴツコの弾丸としたものである。

蒲田の隣りには、日蓮上人臨終の地である、池上村があり、近くには、蓮沼、沼部、羽田、萩中、下田、今泉……など、池や沼や、田圃や、水に因んだ地名が、たくさんあり、今の現状八号線の、ちょっと南には、平賀源内の「神靈矢口渡」の船頭を祭る、「頼兵衛地蔵」があり、そのそば

には「古多摩川」と呼ぶ沼が残っていて、腕白どもの遊び場になっている。

こんな地域の道路が、良からう筈がない。雨が降れば、たちまち泥田になり、照れば

照ったで、土埃が舞い上り、一日に何回か、道路の端から水を汲んで、撒くのが、道路沿いの人達の仕事であった。

掘の無い所では、ドロ臭い下水を、ドロ泥ごと、撒いたりしていたものだった。

古雑誌の随筆(その四十五)

近世の道

後藤貞一



駐軍のアメリカさんが、それを見て「日本には、道路予定地はあるが、道路は一本もない。」と言ったと伝えられた。

教室の問題で、

「ちよつと、ふるふるものは？」と、ものはづけを出題したところ、

「デコボコ道を行く、バスの車掌の声」という答が出た。

「落語家とかけて、何と解く？」というナゾの題に、

「ドロコ道道、鍋に入れて

傍若無人に走り抜ける、自動車がトバス泥のハネにも、閉口させられたものである。

「就職試験とかけて、何と解く？」

「ガタガタの車と解く。」

「新人社員とかけて、何と解く？」

「オンボロボスの車庫と解く。」

昭和二十四年、東京中央放送局に勤めていた私は、「とんち教室」の「先生？」になり、あしかけ二十年、全国を巡業することとなった。

「修学旅行」で、二十五年の夏、教室の看板息子であった、石黒敬七生徒さんの故郷である、越後柏崎へ初めて出かけたが、交通事情、道路の事情は、まことに惨憺たるもので、日本中、戦争の後遺症で、荒れ放題だったから、進

持ち歩く豆腐。」と解いた。

「虫の音とかけて、何と解く？」という、風流なナゾに、

「ドロコ道の、通行人と解く。」

なるほど、虫は羽で鳴くが、人間様は、ドロコ道を、チビた下駄で、クツチャン、クツチャン歩くので、自分自身

のあげる、ハネに泣き、更に、

道路が悪ければ、車のイタミも早い。まして、戦中戦後を、やっと生き残った車である。エンコで動けなくなった車は珍しくなかった。また、就職難で、職探しに躍起になり、何とか縁故を頼って、モグリ込もうと、血眼になっていた人達も、たくさんいたのだ。

修学旅行は、目的地の最寄駅までは、鉄道で、駅から宿舎までは、地元が工面してく

れた、自動車を連ねて、行くことになるのだが、夏の暑い時期、冷房のない車で、窓を開けて走ると、一番車はともかく、二番車以下は、前の車の巻き上げる土埃を、モロに浴びて、目的地へ着く頃には、全員が、黄粉餅である。

ある女生徒の乗った一番車を、二番車が猛然と追い越し、土埃を残し、先に宿へ着いた。一番車の女生徒は、文字通り、安倍川餅になった。女生徒は、柳眉を逆立て、「……東京へ帰らせて頂きます！」と喉を切ったときには、ホトホト困りぬいた。悪路はまったく罪つくりである。

北海道から沖縄まで、日本各地を訪れる機会が多いが、道路が良くなったことは、身にしてみても、有難いと思う。

二十年程前に、初めて地球を一巡りしたとき、世界各国の、道路の立派なことに、羨望の念を禁じ得なかったが、その後、我が国でも、急速に立派な道路が建設された。お陰で、まことに快適に、目的地に到達することができた。

道路関係者の御苦労、御功績に、心から敬意を表し、一層の御健闘を、お祈り申し上げます。(NHK会友)

静岡探検倶楽部

第三十五回 富士山と町を眺め歩く …… 富士市

文 井下 秀文

富士山を間近に雄大に、しかも簡便に見ようというのが今回の歩きのテーマである。

どういった状況で、富士山の雄大さを満喫できるかをあれこれ考えてみる。

思いつくのはまず、東名高速を静岡から富士方面に向かう時、蒲原トンネルを抜けてから正面に見える富士山は雄大ななとも感じる。富士川サービスエリアを過ぎて富士川橋を渡る時は緩い下り坂で、富士山の斜面に広がる富士・富士宮の町並みに対峙するのでそれこそ絶景である。

これだ、と思った。

やや高いところから、富士山と町並みを見る。その時、富士山というひとつのピークから広く広がる裾に、暮らしの舞台があちこちに分散しているの、二十万あまりの生活の営みとひとつの富士山の対比ができるのである。

比較対象が立体配置される構成となり富士山のスケールが感じられるのだ。

今回はJR身延線入山瀬駅から、ちょっとした散歩コースで小高い山の斜面に取り付き、町並みを見下ろしつつ富士山のスケールを味わうことにしよう。

左の地図で赤い線が今回のコース。入山瀬駅起点に、時計まわりに歩いた。一周約四キロである。



▲2.5万分の1「入山瀬」より

1ト舗装の農道に入れば、もうクルマは来ない。軽自動車しか入れないような道幅の、本当に農道である。苦しい上り坂ももう終わり

以後は小高い茶畑の中を、右前方に富士山を眺めてのんびり歩ける。振り返れば富士市街、駿河湾も見えろ。地図によると、標高六〇〇〜八〇〇mほどしかないが、周囲の眺めはすばらしく立体的だ。製紙工場や第二東名の橋脚などの大きな構造物が眼下に広がり、その殺風景な地平を富士山がつまみあげてまとめている。やはり富士山は、偉大だ。

雨降りの翌日の富士山はまた、違う表情になっている。富士山をじっくり眺めるには手軽なコースである。



▲電燈測を渡る。



▲富士山と町並みを立体的に眺める。

「からだづくりの教室」便り (17)

宮本摩知



歩きましょう

歩く効果は計り知れないものがあります。

現代は子供から大人まで誰にとっても歩く機会が少なくなっています。

ですから、足腰が弱く、呼吸が浅く、姿勢が悪く、根気が続かず……マイナス面ばかり目立ちます。

歩かないのは明らかに身体の機能を弱めています。弱くなった部分を取り戻すには、やはり使ってゆくことです。それも毎日少しずつで良いと思いますが、日々の積み重ねが一番重要なことではないでしょうか。

歩く効果は、血行が良くなる、腕や肩が楽になる、足首が柔らかくなる、膝が軽くなる、膝裏の張りが取れる、股

関節がすっきりする、腰が楽になる、消化の助けになる、歯が丈夫になる、呼吸器が発達する、目が覚める、頭がすっきりする、いい顔になる、姿勢が良くなる……などなど

全身に及ぶ素晴らしい効果は挙げたらきりがありません。「是非歩きましょう」

歩き方のポイント

立っている時や歩いている時、足裏の三点(親指つけ根、小指つけ根、かかと)のバランスが取れていることが大事です。親指側に力が入り過ぎると外反拇趾のようになり、たこがでたりします。でも親指そのものには力が入らず隣の指の方に向かって曲がってしまう人もいます。

小指側に力が入り過ぎると足首や膝を悪くする傾向になります。

かかとに力が入り過ぎると後ろに倒れそうになるので、身体を前に、あるいは顎を出したり、膝や腰、背中を丸めてバランスをとろうとするのです。

三点のバランスを保つためには五本の指全部の血行が良くなければいけません。五本の指がきちんと大地をつかまえて立ち、歩くことが三点のバランスをとることなのです。



この三点でバランス良く支える



指をぎゅっと縮めてひき寄せる



足指の「ばあ」で全開



「ぐう」

足指を訓練する

- ・足指を縮める、開くを繰り返します(ぐうばあのよう)
- ・タオルを敷いて足指を上手に使い、くしゃくしゃとたぐり寄せます
- ・立って足指を曲げたり伸ばしたりして前進します

はきものを考える

- ・足指を締めつけない靴を選びましょう。特に親指が極端に締めつけられないように気をつけましょう
- ・五本指の靴下も時には試してみましょう。お薦めします。
- ・下駄やぞうりを見直して是非履く機会を作ってください。とってもバランスの取り易いはきものです。姿勢が悪いとどちらかに片寄って下駄の歯が減ってゆきます。

パソコンによる疲れや、細かい仕事で眼が疲れた時、何だか息が続かない、根気が足りないと感じた時には思い切って散歩に出るのです。これからはとても良い季節です。歩かないのはデメリットです。新鮮な外の空気に触れ、風を感じながら歩きましょう。

正座をしていてしびれがきた時、後ろ向きに歩くと割合すぐに良くなります。

御厨の古今(6)

公事・訴訟(1)

勝間田 秀彦

公事

御定法御裁許秘訣書

前回は公事訴訟扱(憲法)と言ものであったが、今回は刑法・民法の訴訟法を記載してみます。この裁許書では全部で三百五拾六ヶ條ありますが、今回は百三ヶ條になります。紙面の都合にて抜集します。

訴訟

目安裏判

一、寺社並門前関八州之外私領関八州之内寺社領より御府内江掛候出入り月番寺社奉行裏判

一、江戸町内より御府内江掛り候出入月番町奉行裏判

一、奉行 山城 大和 近江 丹波 京 和泉 津 河内 播磨 大阪 町奉行扱い

一、裁許繪図裏書加判

一、国郡境 御老中加判 三奉行連印 再 訴

一、親子兄弟女房其外親類 御咎御免再應候共不及 答

一、在町手鎖 在町手鎖 當人願出難く譯申親類

一、火附盗賊人殺人勾引送罪名主私欺博打三笠取無尽隠賣女公事儀候出入右願へ共扱せ間敷 扱日数

一、日数二十日一ヶ国違国掛り台は往來日数可入 盗賊火附

一、改方江不渡其手切に而可為詮議 隠鉄砲

一、御鷹場に而隠鉄砲打候に於いては當人遠嶋名主田地役義取上組頭過料村中過料怠鳥番人申付

一、諸願請負に賄路候者取持人組頭過料取持人品二より輕追放 但賄路

縁者訴出候節は當人に為願可申旨申渡無取上 公事宅吟味

一、式日立会江出差日不濟儀掛り奉行宅に而日数不掛様吟味詰一二度評儀裁訴

扱無上筋

一、火附盗賊人殺人勾引送罪名主私欺博打三笠取無尽隠賣女公事儀候出入右願へ共扱せ間敷 扱日数

一、日数二十日一ヶ国違国掛り台は往來日数可入 盗賊火附

一、改方江不渡其手切に而可為詮議 隠鉄砲

一、御鷹場に而隠鉄砲打候に於いては當人遠嶋名主田地役義取上組頭過料村中過料怠鳥番人申付

一、諸願請負に賄路候者取持人組頭過料取持人品二より輕追放 但賄路

一、火罪獄門遠嶋重追放但し御家人たり共田畑家敷財關所

一、金子借證文及露顯難立筋は兼て在名を替偽文言書入借候者死罪右之譯乍知貸者も死罪 欠落者御仕置

一、手元之品風と取遊金拾而以上雜物死罪 拾而以下雜物入墨たとき 但先ツ入牢申付品於價は拾而以上以下共主人助命願は願之通申付

目録

目安裏判

一、目安裏判

一、裁許繪図裏書加判

一、再 訴

一、在町手鎖

一、扱無上筋

一、偽証文

一、欠落者御仕置

一、欠落者妻片附願

一、捨子

一、隠売女

一、遠島再狂

一、牢ぬけ

一、手鎖はずし

一、帯刀

密通

一、相對死

一、三笠博打取退無尽

一、盗人

一、出火咎

一、火附

一、人殺疵付

一、怪我にて死相手

一、人想尋

一、拷問

一、御仕置付形

一、御仕置付形

一、御仕置付形

一、御仕置付形



言いたい放題

川崎で起きたマンションからの男児投落事件、犯人とされる男性は、妻も子供も居るごく普通の人の様にしか見えません。つい最近では、子供を幼稚園へ送迎の際、近所の同級生の男女児を殺害してしまふというこの事件も、私達の回りに当り前にある風景の中での出来事です。小さな子供が巻き込まれる事件が、何か目について仕方ありません。地域ではボランティアの人達が子供連の下校時間に合わせ、防犯パトロールをしたり、私の子供の通う学校では児童全員に防犯ブザーを付けたりと、自分達が子供の頃には考えられないことです。「知らない人にはついて行っちゃダメ」程度では、どうもすまない様です。

連日の様にワイドショーでは事件の事を取り上げ、原因について様々にコメントしてありますが、原因は分からない様です。誰を何を信じたらいいいのかわからなくなってしまうます。

また、粉飾決算等で情報操作をし、株取引といった本業以外の所で、多大な利益を上

げ、証券取引法違反で逮捕されたIT企業の幹部、連日深夜パソコンに向かい、一夜にして莫大な利益を上げる若者、「額に汗して働く」だけが仕事ではないと思います。基本は「額に汗して」ではないでしょうか。ごく一般の人が事件を起こしたり、クリック一つで多大な利益を上げたりといった事象には、何か共通点がある様に思われます。ここ何年かの間に急速にデジタル化が進み、人に代わらずに物事が進んでいく時代です。代金決済、物品購入、電子入札等々……。多くの場面で人と人とのコミュニケーションが削減されてきています。最近子供達は外で遊ぶなくなりバーチャルな世界を楽しんでいます。体格は良くなる反面、運動能力は落ちている様です。昔は遊びそのものが運動でした。

大人も子供もデジタルの世界にどんどん入り込んできてしまっている様です。人間は動物です。元々アナログなはず。人類が誕生して数万年たちますが、ここ数十年の急激なデジタル化で、ひずみが生

じてきている様に思われます。家庭内でのコミュニケーション、地域、学校、職場と本来全ての場面で人と人が接し、コミュニケーションをとり合うことでバランスがとれていたはず。デジタルは非常に便利ではありますが、上手に取り入れていかなくてはならないと思います。後戻りは出来ないとは思いますが、今後アナログとデジタルをバランスよく活用していかないと、前述の事件や一夜にして多額利益を上げるといった事象は、これから増々出てくると思います。

入札会場へ行ってたわいもない雑談がなつかしいなあなんてことが無い様にしたいものです。

や困難に直面することがあまりありません。また、そのような場面に出くわしても深く考えず、逃げてしまうことが多いです。

父親時代になると背景がガラリと変わります。兄弟は多いが食糧物が少なく、少しでも家族のために身を粉にして働く人が多かったです。

就職して初めて仕事を教えてくれた人からこのようなことを最初に言われました。「おまえは困ったことがないよな。ハングリーさが足りないよ。俺は食糧物でも喰ひ合うほど喧嘩して奪い合ったものだ。」当然そんなことをしたことはありませんでした。しかし、生きていくことは全力だと思つたのを記憶しています。

人のことはかり気になつて地に足が着かないような仕事をしている人や仕事をする気がない人に将来役立ってもらう対策は必要ありません。期待はそこではなく、これからの生活を真剣に考え仕事に取り組む人のサポートを充実させることです。



働くていつてい

物が溢れる豊かな時代に育つた私達は、生活の中で不安

主要行事予定

- ◎理事会
日時 5月10日(木) 14時
会場 沼津建協
- ◎安全パトロール
日時 5月11日(木) 9時
場所 沼津建協沼津地区
沼津建協裾野地区
沼津建協御殿場地区
沼津建協小山町地区
- ◎安全パトロール
日時 5月12日(金) 9時
場所 沼津建協長泉清水地区
- ◎県技士会総会
日時 5月12日(金) 11時30分
会場 静岡労働会館
- ◎静岡県建設業協会総会
日時 5月22日(月) 13時30分
会場 アソシア
- ◎足場組立等作業主任者講習
日時 5月25日(木) 26日(金) 8時30分
会場 沼津建協3F
- ◎型枠支保工組立作業主任者講習会
日時 6月15日(木) 16日(金) 9時
会場 沼津建協3F
- 定員 70名

●現場代理人の声

小林建設(株)

大山 大悟



私が小林建設(株)に入社してから早いもので四年が経ちました。四年も経ったのに、恥ずかしながら会社に貢献していない様な気がする毎日です。入社した頃は、「この業界で頑張っている」と思う日々でしたが、正直年数が経つにつれ土木の難しさを知り、今では毎日悩むばかりです。

しかし諦めたわけではありませんが、悩みながらも、毎日が勉強だと思いい日々頑張っています。

スコップ持ちから始まり書類の手伝い、写真の管理、気が付けば現場代理人という立場で仕事をさせてもらっているようになりました。ここまでこれたのも、先輩達の助言があったからこそだと思っています。今でも先輩のあの一言を時々

思い出します。ある日、書類を運くまでやっている先輩が「やんなきゃ終わらないよ。大丈夫！命までは、取られないから。頑張れよ。」確かに、やらなきゃ終わらないし、殺されることまではないと思います。(やろう)という意欲が湧いてきたのを思い出します。その一言がとても嬉しかったので今でも運くまで書類をやる日には必ず、自分自身にいい聞かせています。

又、今ではいろいろな人と共に現場を進めていく中で、現場の人々に助言をいただき、自分自身成長出来たのではないかと思います。現場の人々の助言をいただく為、コミュニケーションは必ずとる様に心がけています。そんな助言をいただく中で必ずしも、施工者側と発注者、利用者側の考えと一致しないことを知りました。たとえ物理的、芸術的に優れていても、相手側の要求に合わなければ良い現場とは言えないということ。現場を施工する中で利用者の気持ちになって施工するということ。図々しいながらそんなことが分かった気がします。これからまだまだ新工法や新技術が増えると思いますが、その「時代」に負けぬように頑張りたいと思います。また、十年先本当の「現場代理人の声」になる様、精進して行きたいです。

私の余暇
At one's leisure松井建設(株)
松井きよみ

はつきり言って今現在の私には余暇と言う素敵な言葉はありません。子育て真っ最中

なのです。週に二回娘のテニスの送迎。日曜は息子達の野球の送迎。上の息子の試合があれば一日家を抜け、声を枯らして応援です。家に帰ったら死ぬ程汚いユニフォームを洗濯板でゴシゴシ洗い、スパイクを洗い、やる事が次々と私に襲い掛かって来るのです。でも秘かにそれを楽しんでるところもあります。娘のサーブが入れば喜び、息子がボテボテのゴロでも取れば飛び上がって喜び三振すれば「ヘタクソー!!」と野次を飛ばし、本当は楽しくて仕方ないのです。一番下の息子は野球に行っても守備の練習の最中に砂でお山を作って遊んだりしているのです。でも練習が終わって私の所に来ると



「おかあさん。ボク今日は最高に調子よかったよ」と平気で言ったりするのです。私は心の中で「(野球の調子じゃなくてお山の製作の調子がよかったんでしょーがっ)と呟きます。結局今、現在の私の余暇は子供達なのです。もう少ししたら息子はヒゲが生え恐ろしい程低い声で「おかあさん」とか言うだろうし娘は日に日に眉毛がなくなっていくんだろうな。そうなる前に、テニスや野球の応援に精を出したいと思っています。



安全標語

◎手慣れた現場に危険箇所 常に意識し安全対策

勝又 将 (株)佐藤建設

◎整理整頓 心も身体も 快適職場

長谷川博之 (株)オサコー建設

ペット紹介



(株) 関建業

関 恵美子

会社のペット

数年前の話です。ある日事務所に来た時になにかいつもと違う気配を感じました。

その気配を感じた方向に目をやると、そこには赤い尾をひらひらさせながら気持ちよさそうに泳いでいる金魚……何かものすごく不思議なものを見た感じがして思わず「なんだ？」と声をあげてしまいました。

「去年のお祭りで抱ってきた金魚の子供だよ。」とだれかの声。

金魚すくいの金魚でも子供がうまれるまで育つんだと思いい、なぜかうれしくなってしまうました。私の子供のころの思い出の中にも金魚すくいはいくつもあります。ここまですて育ったことは記憶にありませんでした。

最近はずっと顔になってしまったようで、事務所に来

る人たちは水槽をのぞいて一言かけてくださいます。

「大きいねえ！ 何年生きてるの？」「また今年も子供がうまれるかな？」「かわいいねえ」半分はお世辞かな？とも思いつつやはりうれしくなっていました。客観的にみてうちの金魚達はブサイクだし尾が短かったり口が白かったり、背中がまがってたり、金魚というか赤いフナみたいな見えます。

でもそれがまたにくめないし、愛嬌があるのかもしれない。水槽の前を通ると口をパクパクしながらこちら側によつてきます。えさをくれ！ えさをくれ！と我先にと水面へおしあいへし合いしながらあがつてきます。

今でさえ丸々ふとっているのにこれ以上太ったらおよげなくなっちゃうよっていつも思いますが、あの姿を見ていると思わずあげたくなっちゃいます。

今年もようやく寒い冬が終わり、暖かい春がくるとまた元気になる。今一番小さい金魚は三代目になります。大きい、小さいのは別の水

槽だけど親子三代仲良く泳いでいます。

せまい水槽の中をあっちこっちにフラフラぶつかりながら私たちの会社の入り口で、いろいろな人たちの顔を眺めながら愛想をふりまき、忙しく帰ってくる従業員達には「おつかれさま、明日もよろしくね。」とちらつと横目で見ながら尾をふっています。



八年前所属した消防団を退団しました。入団当初「酒飲

み」「早朝訓練」と悪いイメージが強かったのを思い出します。実際入団してみると確かにそのような気質は若干残っていました。大学サークルの延長のようなものでした。

しかし地域住民の生命・財産を守る団体ですから、当然訓練は厳しいものがありました。いざ火災が発生すれば、夜中だろうと仕事だろうと消火活動に向かいます。火災現場へ到着すれば、迷うことなく自分の持場をこなす。それができたのも厳しい訓練をうけてきたからです。

また、活動を通して消火技術はもちろんのこと、チームワークや信頼関係、人脈など自分の財産となるべき大切なことを多く学び、築きあげることができました。

消防団から勧誘を受けている方へ。迷わず入団しましょう。それが貴方を一回りも二回りも成長させてくれる、良いチャンスかもしれません。

最近、写真を撮る機会が多くなってきました。私は主にデジカメを使って撮影をしています。デジカメは便利だなとつくづく感じます。撮ったその場で写真を確認でき、失敗したら消去できる。何ともありがたく重宝しています。

デジカメの他にも、一眼レフも使っていますが、こちらは全てがマニュアルのフィルムカメラで、絞り・露出・シャッタースピード・フィルム

の巻き取りまで全てマニュアルになっていきます。今の時代何でそんなカメラを使っているのなんてと思う方も多いと思いますが、天気や被写体のスピードによって絞りやシャッタースピードを変えていくこれがたまらなくいいのです。また、デジカメと違い現像しない写真の出来がわからないフィルム独特の楽しみがあり、がっかりしたり自画自賛したりと楽しんでいきます。

まだ使いこなしていないカメラですが、感覚を体で覚えて使いこなして行きたいです。

協会の動き

第二回、通常総会の開催



(社)沼津建設業協会(会長渡邊康二)は、三月十日(金)午後二時より沼津建設業会館大会議室において平成十七年度第二回、通常総会を開き技術体験発表者等への賞状等の伝達と承認議案を議決してから実施した任期満了に伴う役員改選にて渡邊会長、白井副会長、高田(誠)副会長、土佐谷副会長の四氏を再選した。

冒頭、挨拶に立った渡邊康

一協会長は、「我々建設業のおかれた環境は、一進一退を繰り返して少しでも明るい兆しを期待しましたが残念なことに未だ、明るい出口が見えてこないのが現状であります。

しかし、昨年四月に制定、試行的に実施が始まった品確法がいよいよ十八年度から本格的に実施されますことは、唯一、微かではありますが一筋の光明であり、必ずやダンピング、低入札の抑制に繋がるものと信じておりますので更なる実施に向け真剣に見守り研究して行きたいと思っております。と、ここ数年間を振り返った感想を述べた後、こうした現状を踏まえ協会の経営状況の推移を予測し十八年度の事業計画予算を組み立て、本総会に上程させて頂きます。全般的に経費面を切り詰め過去の事業内容、予算の執行状況を再度見直し、十八年度以降、確実に予想される会費の減収に備え委員会の統合を実施したいと思っております。

そして地域に根ざす建設業

団体としての真の地域貢献とは何か。我々しかできないことは何か。それらを我々は模索し出来る範囲で実行すべきではないかと思っております。それらの積み重ねにより建設業のイメージアップはもとより一般世論のある種の誤解も徐々に解けるのではないかと思います。と呼び掛け同時に就任四年の間、献身的に支えてこられた副会長、委員長等へ謝意を表して言葉を結んだ。

上程の承認議案では、(社)沼津建設業協会委員会規程改正(案)、平成十八年度事業計画(案)、平成十八年度会費制度(案)、平成十八年度収支予算(案)を審議の結果、何れも原案の通り承認した。

改選された平成十八・十九年度の役員は、次の通りです。

会長 渡邊康二 (株)渡邊工業
副会長 白井良太 (株)白井産業
高田 誠 (株)加藤工務店
土佐谷和貴 (株)土佐谷組

理事 植松弘行 (株)植松建設

監事

・高村和秀 (株)集組
・佐藤裕司 (株)山旺建設工業
・飯田太志 (株)飯田建設工業
・植松 豊 (株)三星建設工業
・白岩和幸 (株)白岩建設
・高田弘之 (株)高田工務店
・長岡重弘 (株)富士峰建設
・朝妻芳久 (株)大建工業
・稲村 豊 (株)稲村建設
・渡辺雄二 (株)渡辺建設
・高杉周作 (株)三見建設
・小野安由 (株)小野組
・林 則夫 (株)林組
・勝間田央 (株)勝間田工業
・永田 進 (株)東静建設
・町田直繁 (株)大藤建設



・鈴木啓文 (株)岳南建設
・梶 喜一 (株)和太組
・山本豊一 (公認会計士事務所)
また、(企画)総務委員会(委員長白井良太)は、三月二十日(月)午前十時より沼津建設業会館にて委員会を開いて人事案件を審議し次の通り平成十八・十九年度の委員長等を選出した。

企画総務委員長 高田 誠 (株)加藤工務店
経営厚生委員長 朝妻芳久 (株)大建工業

技術委員長 土佐谷和貴 (株)土佐谷組
土木舗装部会長 植松弘行 (株)植松建設

建築部会長 渡辺雄二 (株)渡辺建設
農地森林部会長 高杉周作 (株)三見建設

安全委員長 高田弘之 (株)高田工務店
広報青年委員長 林 則夫 (株)林組

災害対策特別委員長 高村和秀 (株)集組

建災防沼津分会、総会開く

建設業労働災害防止協会沼津分会(分会長渡邊康一)は三月十日(金)午後三時三十分より沼津建設業協会館において通常総会を開き、平成十八年度事業計画(案)・収支予算(案)を審議の結果、原案の通り承認した。併わせて役員の変更を行った。

理事会の開催



(社)沼津建設業協会(会長渡邊康一)は、三月三日(金)午後二時より沼津建設業協会会議室において本年度第四回理事会を開き、開議予定の通常総会上程議案等、を審議した。

審議した議案は、つぎの通りである。

- 一、平成十八年度事業計画(案)
- 二、平成十八年度会費制度(案)
- 三、平成十八年度収支予算(案)
- 四、(社)沼津建設業協会役員改選の方法等
- 五、平成十七年度第二回通常総会の日程
- 六、代表取締役変更に伴う会員資格の移動の決定

合同安全パトロール実施



静岡県沼津土木事務所長より合同実施依頼の本年度四回目となる建設工事安全パトロールは、二月十五日(水)午前九

時三十分から一日間、安全委員会(委員長高田弘之)が担当し実施した。

当日は、沼津労働基準監督署より片岡第二課長、沼津土木事務所の志田技監他二名の関係課長、協会の高田委員長など併せて八名でチームを編成し平成十七年度大岡元長陸線第二東名アクセス道路整備工事他、三箇所の現場の点検を行った。

木建協議会、全体会議開く



県下各地区に多数存在する木建協議会のなかでも活発な諸活動を展開している沼津地区木造家屋建築工事安全協議会(委員長金澤清文)は、二月二十四日(金)午後二時より沼

津建設業協会会議室において本年度第二回全団体会議を開催した。

当日、沼津労働基準監督署の松浦署長、片岡第二課長に同席を頂いた上、協議した内容は、平成十八年度事業計画、収支予算(案)承認の他に当協議会が本年度実施した木建関係安全パトロールの指導内容の内、作業主任者の選任・揭示など指摘件数の多い事態の改善策として指導指示書を監督署と協議会の連名にてその際交付する方法等、積極的な対応措置を求める意見が多数であった。

地区だより

通常総会開催 御殿場市建設業協会

御殿場市建設業協会(勝又誠会長)は、三月二十四日(金)午後一時三十分より御殿場建設業協会において、建設業協会及び建設事業協同組合両者の通常総会を開催し、平成十八年度事業計画、同年度予算に係る議案の審議を行い、結果いずれも原案通り承認した。

事業計画では、クリーン作戦の実施や富士山太鼓まつりへの支援など行政との連携をさらに推し進めることが確認された。

「NCC協同組合」の設立

予てより公的法人化を目指し検討を重ねていた沼津市建設事業協会(会長高田誠)は、三月十五日(水)、沼津建設業協会にて沼津市の認可を前に名称も「沼津セントラル・コンストラクション協同組合」とする等の設立総会を開催し初代理事長に高田誠氏(株)加藤工務店)を選出した。

理事長 高田 誠(株)加藤工務店
副理事長 吉田伸一郎(株)佐藤建設
副理事長 高田弘之(株)高田工務店
なお、同日は、沼津市建設事業協会の通常総会が開かれ同組合の設立後、解散するとの予定とした。





佳作「モニュメントに映える」渥美富夫氏

第18回 (社)沼津建設業協会 写真コンクール

○佳作 五点

・「モニュメントに映える」
渥美富夫(読者)

・「雪の観音堂」

岩崎八壽夫(読者)

・「看板娘」

田代絵吏(株)田代建設

・「ちょうちょ」

町田暁紀 大藤建設(株)

・「夕映え」

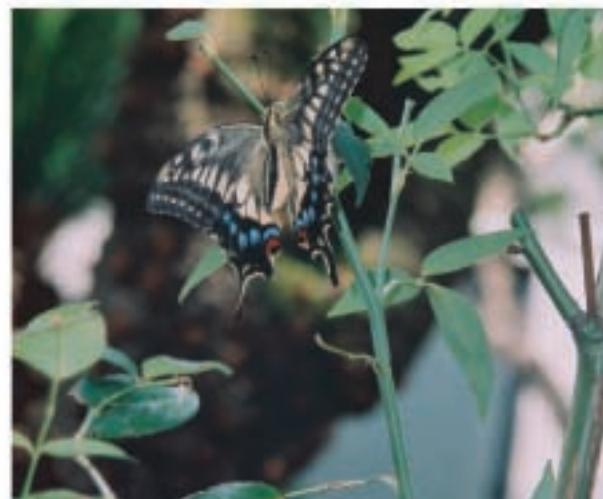
山田朝彦 (株)山田組



佳作「雪の観音堂」岩崎八壽夫氏



佳作「看板娘」田代絵吏氏



佳作「ちょうちょ」町田暁紀氏



佳作「夕映え」山田朝彦氏